

狭山池シンポジウム2019（第10回）

○開催日

2019年11月16日

○テーマ

再発見！狭山池からのめぐみ

○内 容

第10回を迎える今回のシンポジウムでは、平成の改修に伴う当時の調査や、調査成果にもとづく最近の研究について紹介していただきました。

また、パネルディスカッションでは、狭山池がもたらすめぐみについてあらためて注目し、文化遺産として狭山池をどのように守り、活用していくかについて考えました。

○パネリスト報告等

「発掘調査からみた狭山池の築造」 市川秀之氏(滋賀県立大学人間文化学部地域文化学科教授)

「狭山池を知り、もっと活かす」 小山田宏一氏(奈良大学文学部文化財学科教授)

○パネルディスカッション

◇コーディネーター

澤田正昭氏(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター長・教授)

◇パネリスト

市川秀之氏(滋賀県立大学人間文化学部地域文化学科教授)

小山田宏一氏(奈良大学文学部文化財学科教授)

工楽善通氏(大阪府立狭山池博物館館長・大阪狭山市立郷土資料館館長)



コーディネーター 澤田先生



パネルディスカッション風景